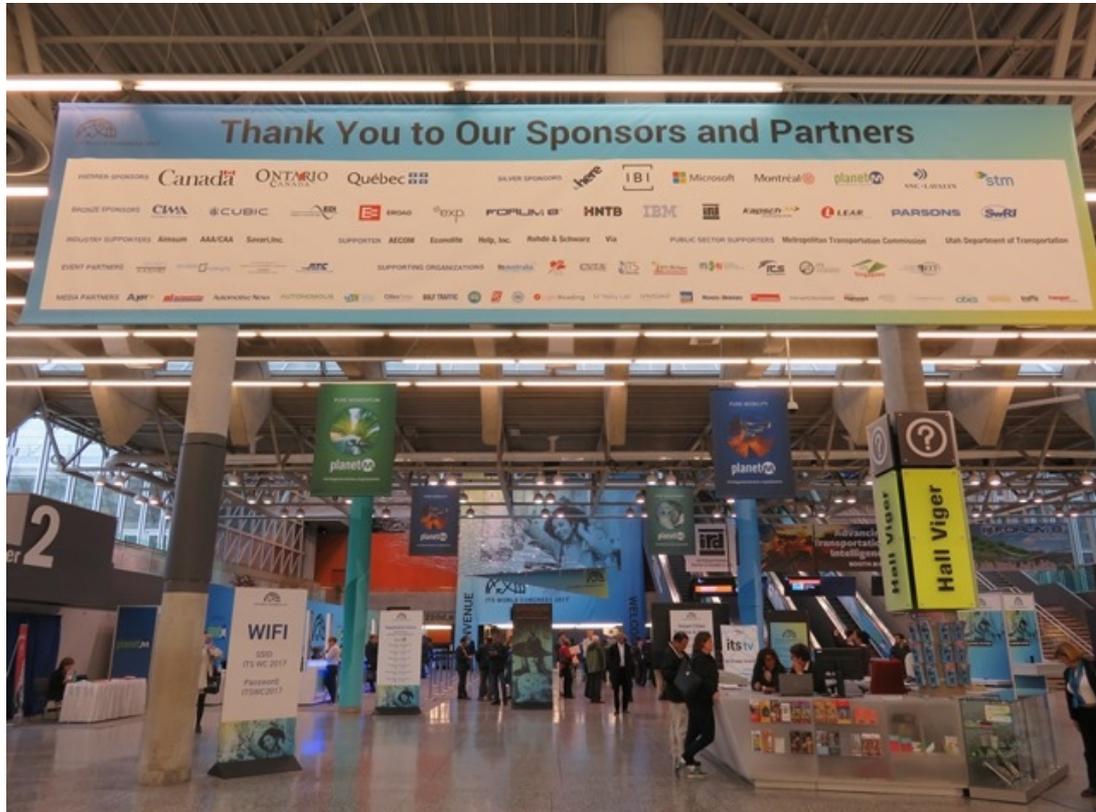


第24回 ITS世界会議 モントリオール2017



第24回 ITS世界会議モントリオール2017



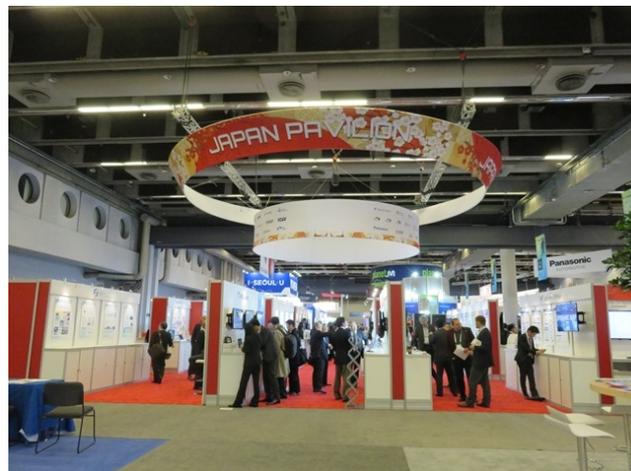
出典: http://www.lib.fukuoka-u.ac.jp/e-library/tenji/Olympic2004/k_map/k21_map.html/



展示会場

【会場

Le Palais des congrès de Montreal



展示会場内

第24回 ITS世界会議モントリオール2017

開催期間:10月29日(日)~11月2日(木)

会場:カナダ モントリオール

会議テーマ:Next Generation Integrated Mobility Driving Smart Cities
— スマートシティを加速する統合モビリティ —

参加国数:54ヶ国 (2016年73ヶ国、2015年102ヶ国)

参加者数:6,000人(概算) (2016年11,496人、2015年12,249人)

会議登録者数:約4800人(展示+会議の事前登録) (2016年非公表、2015年3,871人)

出展企業・団体数:301 (2016年278、2015年433、2014年330)

日本の出展:38 団体 (2016年33、2015年23、2014年29)

セッション数:255 (2016年204、2015年185、2014年216)

過去のITS世界会議参加動向

	2009 ストックホルム	2010 釜山	2011 オーランド*	2012 ウィーン	2013 東京	2014 デトロイト	2015 ボルドー	2016 メルボルン	2017 モントリオール
参加国数	64ヶ国	84ヶ国	59ヶ国	91ヶ国	60ヶ国	57ヶ国	102ヶ国	73ヶ国	54ヶ国
会議 登録者数	2,801人	4,317人	6,510人	10,000人	3,700人	2,462人	3,871人	非公表	非公表
展示会 来場者数	8,512人	38,700人			10,000人	9,140人	12,249人	11,496人	6,000人
出展数	254団体	213団体	236団体	345団体	238団体	330団体	433団体	278団体	301団体

(2011年オーランドは、参加国数や参加者数は正確にカウントしていないため、かなり大雑把な数値)

第24回 ITS世界会議モントリオール2017 オープニング

開会挨拶



ITS世界会議2017モントリオール大会事務局長

Director of Infrastructure
Roads and Transportation
Claude Carette 氏

日本から
警察庁
長官官房 審議官
(交通担当)
長谷川 豊 氏



Americaから
ITS America Chair
Chris Murray 氏



ITS Europeから
ITS Europe CEO
Dr Cees De Wijs 氏



第24回 ITS世界会議モントリオール2017 テープカット



展示会場のテープカット

第24回 ITS世界会議モントリオール2017 日本ブース



日本ブース オープニング

・ブース

昨年と違い間仕切りが多くあまり開放感がない。会場全体として、来場者数が少ない感じ。

・日本ブースの出展者

ITS Japan、内閣府、経産省、国交省(道路局)、総務省(ARIB)、VICS、U協、ITS-TEA、DRM、HIDO、NEXCO3社、首都高、阪神高速、富士通、三菱電機、三菱重工、NEC、住友電工、東芝、ゼンリン、日立ソリューションズ、JTEKT、Micware アイシンスチール、ダイナミックマップ、KDDI、NTT DATA(31団体、去年は26団体)



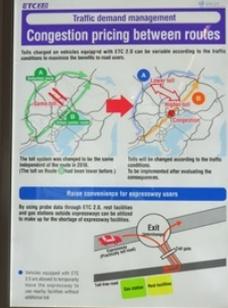
日本ブース全景

第24回 ITS世界会議モントリオール2017 道路展示(日本ブース内)

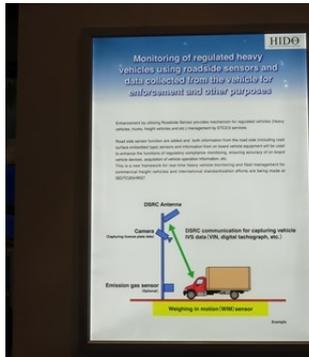


道路展示 全景

第24回 ITS世界会議モントリオール2017 道路展示(日本ブース内)



道路局 展示パネル



一般財団 展示パネル



高速道路会社 展示パネル

第24回 ITS世界会議モントリオール2017 展示



Kapsch



Valeo



INRIX



トヨタ



AISIN



DENSO

・展示全体
展示の規模は昨年のメルボルンと同規模
VRを用いたシミュレーターが多い

北米に力を入れている企業が広いスペースと目立つ看板
日本企業ではDENSOが大きな展示スペース

セッション概要

注目はV2X (connected vehicle、車車間、路車間)とSmart City、MaaS

昨年まで注目されていた自動運転は少なくなった

Smart Cityは注目のテーマであったが席が埋まるほどの聴講者は集まってない

満席で立ち聴講者が出るほどの盛況だったセッションは5G、LTE、G5の通信

connected vehicleのセッション



MaaSのセッション



デモンストレーション概要

注目のデモンストレーションは無し

プログラムに載っていたデモンストレーションはほとんど無し

自動運転はNAVYAの1台のみ

他の自動運転は走行できず展示のみ、

EASYMILEはデモンストレーション中止で車両展示もなし

V2X(車車間、路車間)のデモンストレーションは新しい内容なし

ValeoはV2Vを利用した前方情報提供の説明 ⇒ 新しい内容

(Valeoが例年行っていた自動駐車はなし)

デモンストレーション概要



3社協同で行われた路車間情報提供サービス
路側と車のアンテナは韓国 (CHEMTRONICS)
車載器はオランダ (NXP)
システムはドイツ (シーメンス)
サービスは、信号情報、道路工事情報、路面情報、
追突警報
通信は5.9GHz



デモンストレーション概要



他車との位置情報

当デモの車両と他のデモ車両との位置が表示

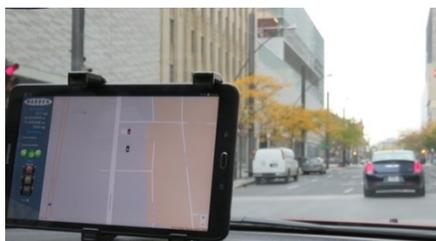


追突警報情報

Marben Products & FLIR ITS

他車との位置情報
追突注意情報提供

⇒通信は5.9GHz



他車との位置情報



歩行者横断情報

Commsigniaの車車間通信サービス

他車との位置情報
追突注意情報提供

歩行者横断情報(カメラで人を感知)

⇒通信は5.9GHz



追突注意情報



デモ車両



車載アンテナ



車車間通信用車両



車載アンテナ

デモンストレーション概要



ibeoのセンサー技術

センサーを活用した障害物や車両検知

昨年よりも精度が向上
位置情報が正確となり、
車両と人の検知が正確にできるように
自転車の検知はまだできていない



NAVYA自動運転バス

今回唯一の自動運転のデモンストレーション
会場の外の道(約300m)を走行
車両は昨年のシオンの事故を反映して
側面にセンサーが設置された車両を使用



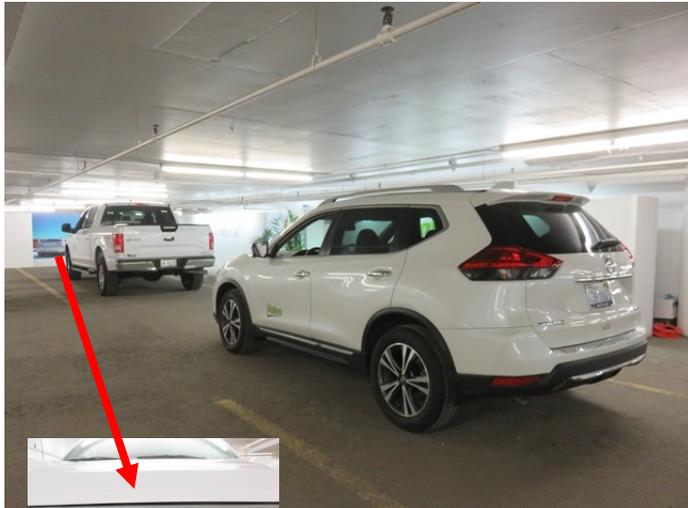
デモンストレーション概要



AISINの自動駐車

センサーを活用した自動駐車システム

毎年行っている自動駐車の実演



Valeoの前方映像情報提供システム

前方の車両に設置されたカメラによって
後方車両に映像を送るシステム

前方で起きている渋滞や対向車の状況を知ることが可能

第24回ITS世界会議モントリオール2017 クロージングセレモニー



パッシング・ザ・グローブセレモニー
モントリオールからコペンハーゲンへ



モントリオール大会終わりの挨拶
大会事務局長
Mr. Claude Carette



今後のITS世界会議予定

- 2018年 9月17日～21日 コペンハーゲン
- 2019年 10月21日～25日 シンガポール
- 2020年 ロサンゼルス

今年のITS世界会議の特徴

●目立ったキーワード

⇒V2X、Smart City、MaaS

自動運転が目立たなく、
V2Xのコネクテッドビークル と
シェアリングのスマートシティ が
今回の会議では目立っていた

●セッション

→V2X(車車間、路車間、自動運転)、Smart City、MaaSが多い
どのセッションも空席が目立つ

MaaSは昨年ほど多くの聴講者がいない

→通信関係

セッションとしては3つだけであったが、全て満席で立って聴講する人がいるほどの盛況

G5、LTE、5Gに多くの注目があつた

今年のITS世界会議の特徴

●展示

- 展示の規模は、昨年と同規模
- 日本企業の展示では、DENSOが広いブースであったが、目立っていたのはAISINのブース、トヨタは昨年と同じ内容、本田は小規模
- 入口に日本と韓国のブースがあり、カナダ開催だがアジアが目立った感じ
- 全体的に見て、企業単独よりも地域や国の展示ブースが多い。
- 北米に力を入れているKapsch、INRIXの看板がめだっていた
- 台湾でWAVEを利用した路車間情報提供が実施
ポータブルアンテナを利用して歩行者、自転車、オートバイも情報を入手

●デモンストレーション

- 予定していた5つの自動運転のデモンストレーションは
NAVYA(自動運転の小型バス)とAISIN(自動駐車)のみ
- V2Xのデモンストレーションでは5.9GHzの通信を利用した車車間、路車間サービス
- 1社ではなく3社連合のデモンストレーション
路側と車のアンテナは韓国(CHEMTRONICS)、
車載器はオランダ(NXP)、
システムはドイツ(シーメンス)